

### 府中崖線の保全 今後の市の方針は

優先的に取り組む施策として  
保全を進めていきたい



▲府中崖線

浅田 多津子議員(ネット) 都  
では、平成22年5月末に「緑  
確保の総合的な方針」を策定  
し、府中崖線を確保候補地と  
しているが、市として、今後

どのように府中崖線を保全し  
ていく考えなのか具体的な方  
針を聞きたい。

水と緑事業本部長 府中崖線  
については、「府中市緑の基  
本計画2009」に基づき、  
優先的に、先導的に取り組む重  
点施策の一つとして保全を進  
めていきたいと考えている。  
また、行政区域を越えた崖  
線の樹木を保全するため、本  
市を含めた8市と都で、多摩  
川由来の崖線の緑を保全する  
協議会を設置し、崖線保全の  
ためのガイドラインの策定に  
向けた検討を進めている。  
議員 崖線の維持管理につい  
ては、市民とどのような協  
働を考えているのか。  
水と緑事業本部長 ボラン  
ティアの養成等、市民参加  
の在り方を含め検討してい  
きたいと考えている。  
他国が示す「地域主権推進一括  
法」についての市の体制につ  
いて

### 多摩川衛生組合の溶融スラグ 用途と生成の方向性は

利用促進の方法や  
今後の方向性を検討し  
状況を見極め対応したい

前田 弘子議員(ネット) 本市  
では容器包装プラスチック以  
外のプラスチックごみのほと  
んどが多摩川衛生組合で焼却  
処理されている。  
そこで、その処理について  
の課題を聞きたい。

ごみ改革推進本部長 現在は  
リサイクル化の技術が進んで  
おらず、焼却処理が行ってい  
るが、先進事例の情報収集に  
努めるとともに、リサイクル  
業界の動向にも注視したい。  
議員 ごみの焼却により溶融  
スラグという砂状の材質が生

成され、道路など公共事業の  
埋め戻し材等に活用できるが、  
同組合ではこのスラグがたま  
り続けている状況である。  
今後、市の公共事業へ用途  
を広められるのか。また、ス  
ラグ生成の今後の方向性は。  
ごみ改革推進本部長 市内の  
都市基盤がほぼ整備されてい  
る状況から、公共事業への利  
用拡大は厳しいと考える。  
今後のスラグ利用促進の方  
法や生成の方向性については、  
同組合で検討を始めており、  
状況を見極め対応したい。

## 常任委員会からの審査報告

### 総務委員会

#### 第48号議案

府中市職員の勤務時間、休日、休暇等に  
関する条例の一部を改正する条例

この議案は、地方公務員の育児休業等に関  
する法律等が一部改正され、職員が就業しつ  
つ、子の養育または家族の介護を行うための  
環境を整備することを目的として、育児休業  
の取得要件の見直し等が行われたことに伴  
い、本市においても同様の措置を講ずるため  
、所要の改正を行うもの

主な改正内容として、「特別休暇に短期の介  
護休暇を追加する」、「職員の配偶者の就業の  
有無等の状況にかかわらず、育児休業を取  
得することができることとする。また、職員  
が育児休業により養育している子を職員以外  
の子の親が常態として養育することができる  
こととなった場合、育児休業の取消事由には  
当たらないこととする」などの説明があった。  
審査の結果、本案については、全員異議な  
く、原案のとおり可決すべきものと決定した。

### 文教委員会

#### 第51号議案

絵画の買入れについて

この議案は、府中市美術館における展示作  
品として、絵画を買入れ入れるもので、絵画の  
作者は高橋由一、作品名は「墨水桜花輝耀の  
景」の1点である

主な内容について「契約は随意契約であり、  
999.6万円で現在、仮契約を締結している」  
等の説明があった。

質疑に対して、「130年以上前の絵である  
ため、一年を通して展示することは難しいと  
考えるが、多くの市民の方に見ていただけ  
よう、当初はできるだけ公開日数を増やすよ  
うに対応していきたい等の答弁があった。

委員から「作品が市民の目に触れ、教育や  
情操等の関係に、長い年月を経て醸成され  
いくと思われため、本案に賛成する」「今、  
本市としてこれを買わなければならないと思  
はなく、本案には賛成しかねる」等の意見があ  
った。  
採決の結果、本案については、賛成多数に  
より原案のとおり可決すべきものと決定した。

### 厚生経済委員会

#### 第50号議案

府中市国民健康保険条例の一部を改正  
する条例

この議案は、地方税法の一部改正による、  
非自発的失業者に係る国民健康保険(国保)  
税の算定において特例を設けるほか、後期高  
齢者医療制度における被扶養者に係る保険料  
軽減の延長との整合を図るため国保制度にお  
いても所要の改正を行うもの

質疑に対して、「今回の法改正により、国保  
税の賦課限度額の引き上げが行われたが、本  
市の対応は、今後、必要があれば国保運営協  
議会等で議論の上、議会にも相談していき  
たい」等の答弁があった。

委員から「賦課限度額の引き上げは、その  
基準をどうするか等が課題であるので、それ  
らを今後とも十分に加味し取り組むことをお  
願いし、本案に賛成する」等の意見があった。  
採決の結果、本案については、全員異議な  
く、原案のとおり可決すべきものと決定した。

### 建設環境委員会

#### 陳情8号

地下街都市水害防止を市の行政指導で防  
止することに関する陳情

この陳情は「もしも地下街が浸水したら、  
人的事故、社会的に大きな損害を受ける。関  
係機関を含めて、力を合わせて水害を防止  
する組織を立ち上げ、指導してもらいたい」  
との内容である

質疑に対して、「本市には消防法施行令等  
で規定する地下街は存在しない。建物の地下  
施設における浸水対策については、当該建物  
の所有者の責任において講じることとしてい  
る」等の答弁があった。

委員から「本市には地下街が存在しないと  
のことだが、地下施設は存在するので、都市  
型水害が発生した際に被害が出ないよう、市  
としても対策を検討するよう要望するが、本  
陳情については不採択を主張する」等の意見  
があった。  
採決の結果、本陳情については、賛成者が  
なく、不採択にすべきものと決定した。

## 特別委員会からの中間報告

### 基地跡地対策特別委員会

調布基地跡地の都市整備用地における国家公  
務員宿舎整備計画については、関係省庁にお  
いて検討を進めている。  
病院用地については、軽自動車検査協会多摩  
支所が平成22年内のオープンを目指し、基礎工  
事に着手している。

府中基地跡地留保地の状況は、国立医薬品食  
品衛生研究所が土壌調査等を実施し、鉛による  
土壌汚染が存在することがわかった。  
この結果を受け、同研究所では、23年度以降、  
汚染された土壌の深さを調べる深度調査を実施  
していく方針であるなどの報告があり、これを  
了承した。

### 再開発対策特別委員会

府中駅南口A地区の現況に関して、本組合設  
立準備の状況については、組合設立に必要な法  
定要件である地権者の3分の2以上の同意に達  
しないため、平成22年度事業スケジュールを約  
11か月延伸せざるを得なく、事業の全体のスケ  
ジュールについても延伸となり、事業完了年度  
は28年度の予定となる。  
けやき並木周辺整備に係る状況に関して、け  
やき並木の保護管理団体指定については、6月  
7日付官報に掲載の文化庁告示第25号により、  
管理団体の指定を受けることができた。  
今後は、本市において、日常の管理をはじめ、  
計画的にけやき並木の保護管理を行っていくな  
どの報告があり、これを了承した。

### 市庁舎対策特別委員会

市庁舎耐震診断調査に関して、東西庁舎にコ  
ンクリート圧縮強度調査などの耐震診断を実施  
した。  
耐震診断の調査結果については、「地震に対  
して危険性が高い」との数値が出たのが西庁舎  
塔屋などの部分である。また、「地震に対して  
危険性がある」との数値が出たのは、西庁舎1  
階フロア、東庁舎2階フロア部分などである。

庁舎建設検討協議会設置に係る状況として、  
西庁舎は完成から50年以上が経過しており、多  
摩26市中でも最も古い庁舎である。そのため、同  
検討協議会については、平成22年度の立ち上げ  
準備を進めており、新庁舎建設の基本的な考え  
を検討するなどの報告があり、これを了承した。